第71期 報告書

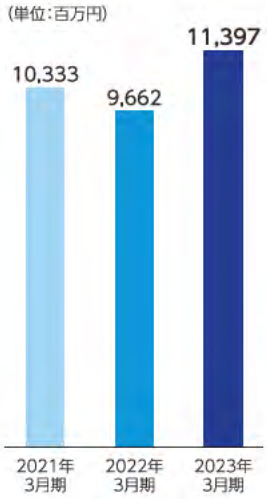
2022年4月1日～2023年3月31日

YAMAKI

2023年3月期連結業績

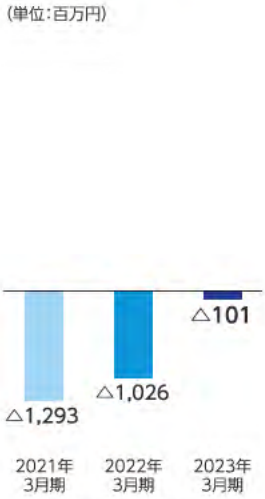
売上高

11,397百万円



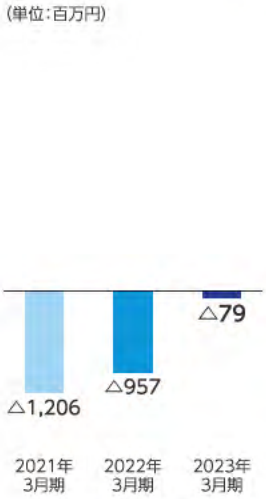
営業損失

△101百万円



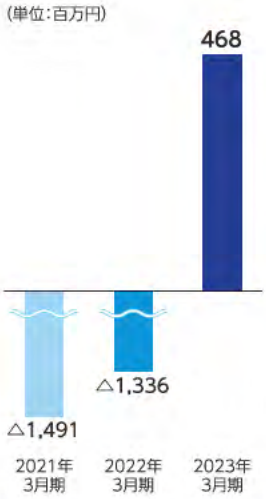
経常損失

△79百万円

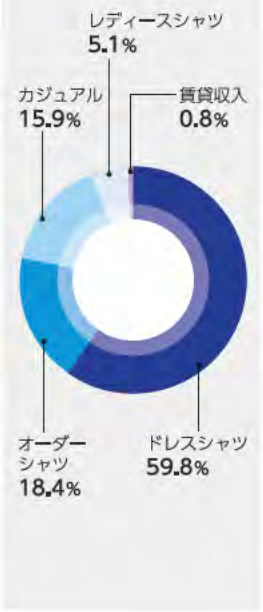


親会社株主に帰属する当期純利益

468百万円



商品別売上高構成比



2024年3月期の見通し

2024年3月期の連結業績見通しは、世界的な景気の減速、エネルギー資源の高騰などから、物価高などのマイナス要因はありますが、新型コロナウイルス感染症も収束に向かいつつあることから、得意先の店頭売上も回復基調に転じており、当社への発注も徐々に増加傾向で、2024年3月期の連結売上高は当連結会計年度に比べ、約8%増収の123億円になると予想しております。また、収益面におきましても、当連結会計年度に実施した原価高に対する上代価格の見直し、取引条件の改定などの効果が表れることから、営業利益267百万円、経常利益250百万円、親会社株主に帰属する当期純利益180百万円の営業利益・経常利益が黒字に転じると予想しております。

※上記の見通しは、2023年4月時点における入手可能な情報に基づき、一定の仮定において作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆様へ

第71期にスタートした中期3ヵ年経営計画は、円安ドル高の為替変動、世界的なエネルギー資源の高騰が、経済に与える影響が大きいことから、1年延長の再見直しをすることにいたしました。従来の中期3ヵ年経営計画のスローガンである『FANFUN150』はそのままに、3年後の売上高150億円の達成に向けて、当社の商品を通して、山のような喜び(FUN)をお客様にご提供することで、山喜のファン(FAN)を150倍に増やすこと。その為には、シャツの広がりを創造する楽しさ(FUN)、お客様の生活文化の向上に貢献できる楽しさ(FUN)、お客様の幸せな笑顔を感じる楽しさ(FUN)を追求し、全社員が一丸となって、先ずは第72期売上高123億円の必達・営業利益黒字化に向けて努力してまいります。

代表取締役社長 白﨑 雅郎

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

山喜は創業以来、「最大の企業たらんより、最良の企業たれ」の社是のもと、服飾美の創造によって、より豊かな生活文化の向上に貢献し、山喜に係る全ての人々の繁栄と幸福に寄与することを経営理念として、業務を遂行してまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響も弱まり、第71期における中期3ヵ年経営計画の3つの基本方針におきましては、

①オリジナルブランドの構築におきましては、百貨店チャネルにおける「CHOYA」ブランドのシェア拡大で、既製シャツ136%・オーダーシャツ111%と、百貨店シャツ売場における店頭売上高合計が前年同期比121%と、伸長しております。また、量販店チャネルにおける「SWAN」ブランドの復活と、展開店舗である「SHIRT HOUSE」ドレスコンセ売場の店頭売上高は、前年同期比142%、店舗数も109店舗(前期末96店舗)にまで拡大しております。

②BtoC強化による収益改善におきましては、ネット販売のオムニチャネル化、山喜公式サイトの会員登録者数を増やす販売促進を強化した結果、自社サイト会員数は26,651名(前期末19,007名)、ネット販売の売上高は前年同期比117%と好調に推移しました。

③ドレス・カジュアル・レディース・ユニフォームの新商品開発と売上拡大におきましては、ノーアイロンのニーズが高いドレスシャツに対しては、トリコット素材に代表されるニットシャツの販売を強化し、太陽光の遮熱効果のある素材を使用した冷感ドレスシャツの開発、アウトドアブランドGERRYのトップス展開開始、地球環境に優しいサステナブル素材「エコヴェロ」を活用したレディース・シャツブラウスの受注強化など、ドレスシャツ事業、カジュアル事業、レディース事業、ユニフォーム事業におけるODM・OEMの受注拡大に注力した結果、当社連結売上高は、前年同期比118%と回復に転じております。

以上のような対策を講じましたが、急激な円安ドル高の為替変動による製品原価の高騰により、売上高は順調に推移したにもかかわらず、売上総利益におきましては、計画を下回る結果となりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、連結売上高113億97百万円(前年同期は96億62百万円)、営業損失1億1百万円(前年同期は10億26百万円の損失)、経常損失は79百万円(前年同期は9億57百万円の損失)となりましたが、賃貸物件の売却益や、上海山喜の株式譲渡益などの特別利益を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、4億68百万円(前年同期は13億36百万円の純損失)となりました。

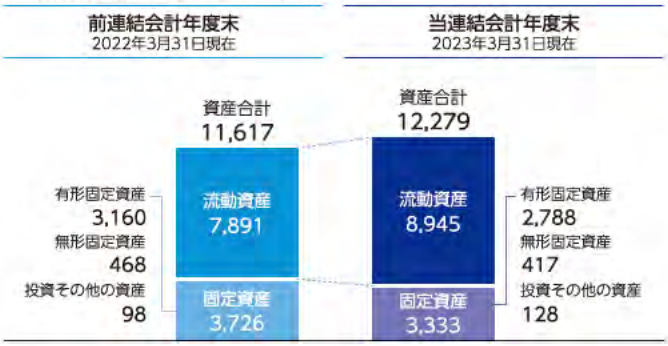
今後につきましては、既に発表している2023年度から再スタートする新中期3ヵ年経営計画において、『FANFUN150』のスローガンのもと、全社員一丸となって、営業利益黒字化に向けて努力してまいります。

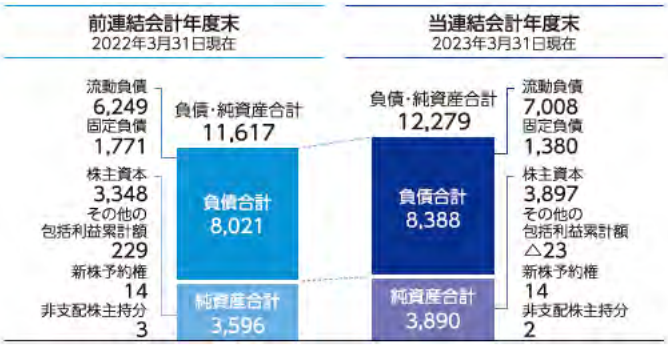
株主の皆様におかれましては、何卒引き続き、ご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

連結財務諸表(要旨)

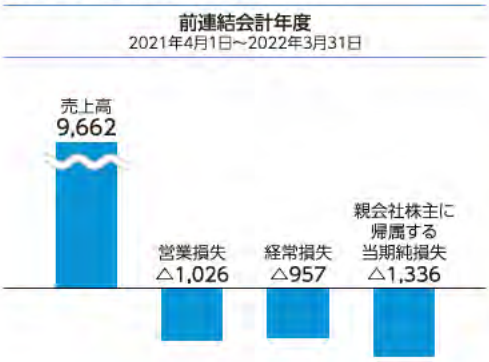
(注)百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表(要旨) 単位:百万円





連結損益計算書(要旨) 単位:百万円



TOPICS
トピックス

羽田エアポートガーデンに『CHOYA SHIRT』ショップをオープン

2023年1月31日、日本の玄関口である羽田空港国際線ターミナル直結の新商業施設“羽田エアポートガーデン”内に、『CHOYA SHIRT』ショップをオープンいたしました。

個性的な色・柄・デザインに特化した限定少量生産のオリジナルシャツをバリエーション豊かに品揃え。日本文化を感じさせるモチーフから小粋な小花のリバティプリントまで、シャツの可能性に挑戦し続けるCHOYAの新しい世界観を表現いたしました。

日本製ならではのクオリティで世界中の方々にシャツの楽しさをお届けいたします。

70年目のこだわり 新生『SWAN』ブランド復活

当社はオリジナルブランド再構築の一環として、創業当時(1953年:山喜商店)の基幹ブランドであった「SWAN」を復活させました。

消費者志向のノーアイロン性やリラックス感といった背景をベースに、新生「SWAN」ブランドは、優れた防シワ性のトリコットニット素材を使用し、洗練された現代風のデザインで仕上げられています。

“しわになりにくく、動きやすい”

お客様に寄り添ったドレスシャツをテーマに掲げ、2023年春より、量販店ドレスコンセ売場「SHIRT HOUSE」で、販売を開始しております。

株主ご優待券・オーダーシャツ割引券のご利用方法のご案内

株主ご優待券・オーダーシャツ割引券(表面右側)にスクラッチ式のシリアル番号を設けています。

1 店舗でご利用される場合は、スクラッチを削らずに、そのままご持参ください。

※スクラッチが削られた株主ご優待券は、店舗ではご利用になれません。

2 山喜オンラインショップでご利用される場合

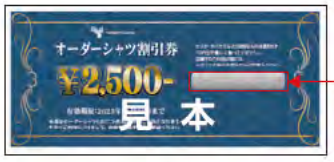
山喜オンラインショップの“株主優待券のご利用について”のボタンをクリックして、購入手順をご確認ください。

※株主ご優待券のご利用方法の詳細については、株主ご優待券の封筒に同封されている「株主ご優待券のご案内」をご覧ください。

※今回配布します株主ご優待券の有効期限は2023年11月30日までとなります。

株主ご優待券・オーダーシャツ割引券の発行基準

ご所有株式数	株主ご優待券枚数	オーダーシャツ割引券枚数
100～ 399株	1,000円券1枚	―
400～1,999株	2,500円券1枚	2,500円券×1枚
2,000～5,999株	2,500円券2枚	
6,000～9,999株	2,500円券3枚	
10,000株以上	2,500円券5枚	



スクラッチ式のシリアル番号

株式の状況／会社概要

株式の状況

(2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 …… 普通株式　25,900,000株
発行済株式の総数 …… 普通株式　14,950,074株
(うち、自己株式781,883株)
単元株式数 …… 100株
株主数 …… 23,952名

大株主(上位10名)の状況

(2023年3月31日現在)

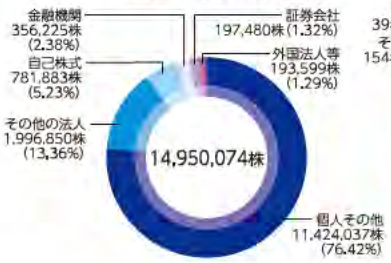
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
宮本惠史	1,504,214	10.61
日清紡ホールディングス株式会社	703,490	4.96
山喜共伸会	702,657	4.96
丸紅株式会社	385,660	2.72
株式会社オフィスサポート	203,900	1.43
カンダコーポレーション株式会社	149,800	1.05
山喜従業員持株会	146,238	1.03
株式会社SBI証券	123,588	0.87
株式会社三井住友銀行	109,065	0.76
住友生命保険相互会社	100,000	0.70

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

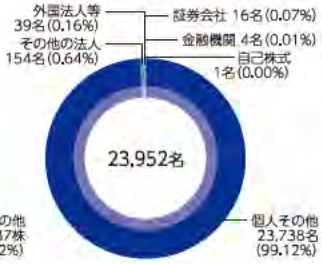
株式分布状況

(2023年3月31日現在)

所有者別株式数内訳



所有者別株主数内訳



会社概要

(2023年3月31日現在)

商号	山喜株式会社
設立	1948年6月11日
資本金	33億5,522万円
従業員数	120名
主な事業内容	紳士・婦人用シャツ等の製造ならびに販売
主な事業所	本社　〒540-0005　大阪市中央区上町1-3-1 TEL.06-6764-2211(代表)

役員一覧

(2023年3月31日現在)

代表取締役会長	宮本惠史
代表取締役社長	白﨑雅郎
取締役	樫本光弘
取締役(監査等委員)	芦名達郎
取締役(監査等委員)	溝端浩人
取締役(監査等委員)	今枝史絵

※溝端浩人氏、今枝史絵氏は社外取締役です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ℡ 0120-094-777(通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告の方法	当社のホームページに掲載します。 (https://www.e-yamaki.co.jp) ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所　スタンダード市場

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

【特別口座について】

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。

【未受領の配当金について】

三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。